

講義名称	アカデミック・リーディング I	担当教員名	小林 俊哉
科目群	英語 (ENG) ・アカデミックブリッジコース必修		
科目区分等	進学と留学 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	ENG152

授業のキーワード	英語読解、速読、パラグラフリーディング、論理的思考
授業の概要	さまざまな場面で必要な英語読解能力を養成します。さまざまなジャンルの英語文章を扱い、最終的には速読で文章全体の流れを把握できることを目指します。
期待される学習成果 (目標)	1. 論理的な構成を持つ英文の読解ができるようになります。 2. さまざまなジャンルの論理的な英文の理解が可能になります。 3. 「予測」をしながら議論の流れをつかみ、英文が理解できるようになります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	導入	長文読解のヒントをいくつか説明します。
2	リーディング力の把握	軽い内容の英文を手がかりに、まとまった分量の文章を読む訓練を開始します。
3	プレ・リーディングスキル	文中のキーワードなどを駆使し、ストーリーの展開を予測します。
4	メインアイデアの理解	メインアイデアの理解を基礎に、英文の論述構成を学びます。
5	マスメディアの英語	論説文を読み、やや高度な英文読解に挑戦します。
6	第1回確認試験	ここまで学んだ事項を確認するための試験を実施します。
7	シグナルワードと詳細情報	シグナルワードに着目して詳細情報を取得するための英文読解を学びます。
8	指示語、比較・対照	言い換え、比較、対照などに着目する英文読解を学びます。
9	マスメディアの英語	ある立場を主張する英文を読み、その論の構成について学びます。
10	原因と結果、時間順序	原因と結果、さらに時系列に注目して英文パラグラフ構造を学びます。
11	第2回確認試験	ここまで学んだ事項を確認するための試験を実施します。
12	マスメディアの英語	アメリカメディアの最新ニュースから、興味深い記事を紹介します。
13	空間順序と要約	空間順序を描写する英文を使い、論点を要約するスキルを学びます。
14	スピーディな情報理解	特に視覚的情報を用いながら、情報をスピーディに把握する方法を学びます。
15	行間を読み、予測をする	文面には表れない心情や状況の読み取り方を学びます。

定期試験	学期を通して学んだ事項を総合的に確認するための試験を実施します。
授業時間外学習	1～5週→指定範囲の予習・復習をし、論理的文章読解に慣れる。6～10週→指定範囲の予習・復習。文章の論理的組立てに慣れる。確認試験準備をする。11～15週→指定範囲の予習・復習。期末試験準備をする。
評価方法	確認試験各30% (計60%)、期末試験40%
使用する教科書 (必ず購入してください)	卯城祐司 / 中川知佳子他 著 Reader's Ark 20 Treasures of Effective Reading Techniques
参考文献	